

1 源小学校の概要

(1) 沿革



明治 6年 5月	下布田小学校を設立	9年 11月	第1回くすのき展を東金文化会館にて開催
昭和 16年 4月	源常高等小学校を源国民学校と改称	10年 12月	創立125周年記念第2回くすのき展を開催
22年 4月	源村立源小学校と改める。	12年 11月	才能開発実践教育賞受賞
33年 4月	東金市立源小学校となる。	16年 11月	千葉県教育功労賞受賞
37年 4月	給食開始	18年 3月	運動広場排水工事、体育倉庫設置
48年 11月	創立100周年記念式典	18年 4月	アスベスト除去工事完了
53年 12月	体育館完成	19年 8月	くすのきグランド暗渠排水工事
55年 3月	新校舎落成	20年 1月	東金市民駅伝大会小学生の部準優勝
56年 1月	給食室落成	20年 4月	特別支援学級1学級増設
56年 7月	運動場整備	22年 3月	体育館耐震工事完了
平成 1年 8月	裏山アスレチック完成	22年 6月	山武郡市陸上競技会男子総合3位
2年 4月	源バス運行開始	27年 1月	東金市制60周年記念くすのき集会
8年 4月	源幼稚園移転	27年 8月	校舎耐震工事完了・トイレ改修工事
9年 4月	千葉県特殊教育センター研究協力校指定 千葉県さわやかコミュニティ推進地域指定	28年 10月	体育館多目的トイレ完成
		29年 1月	くすのき展20周年記念集会

(2) 学区の概要

本校は、東金市の中心部より北へ9km程の地点にある、最も近い鉄道 JR 総武本線日向駅まで、3kmの距離にある。学区は、極楽寺・上布田・滝沢・酒蔵・三ヶ尻・新極楽寺の6地区からなり、山武市植草地区・下布田地区からの区域外就学の児童を受け入れている。

明治時代に村民協力して、村の経営の実をあげ、全国三模範村の一つに数えられた。今でもその伝統を受け継ぎ教育への関心は高い。畑・水田・山林に囲まれた地区であるが、保護者の職業は多岐にわたり、専業の農業従事者は極めて少なくなっている。

八街市に隣接する新極楽寺地区に団地が造成され、源地区内での人口比率が高くなっている。

児童の多くは、源地区で用意した通学バスを利用して登下校をしている。

児童は、緑豊かな自然環境の中で育っているためか、純真で素直であり、勤労をいとわず作業活動に意欲的に取り組む児童が多い。近年、児童数は減少傾向にある。

(3) 在籍児童数

(平成30年5月1日現在)

	特別支援	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	(2)	6	3	1 (1)	3	4 (1)	2	19 (2)
女	0	3	3	3	1	5	1	16
計	(2)	9	6	4 (1)	4	9 (1)	3	35 (2)